

西嶋徹
electronics

長沢哲
drums

2026 04月05日(日)

開場 14:30

開演 15:00

(2ステージ入替無)(1drink=600~)

MC=3300+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



西嶋徹

1973年東京生まれ。5才よりヴァイオリン、高校よりエレキベースを始め、大学卒業後にコントラバスを始める。ジャズやアルゼンチンタンゴを軸に幅広い分野で活動。現在、Cuatrocientos、三枝伸太郎 Orquesta de la Esperanza、鬼怒無月 Quinteto、吉田篤貴 EMOstrings、などのグループに参加。これまでに、葉加瀬太郎、綾戸智恵、小野リサ、小松亮太、Jazztronik、Pablo Ziegler 等多くのアーティストのコンサートやレコーディングに参加。2014年にピアニスト林正樹との2枚目となるDUOアルバム「El retratador」をリリース。2018年、ソロアルバム「Phenomenology」をリリース。2021年、ギター藤本一馬、ピアノ栗林すみれ、ドラム福盛進也とのグループ Remboato にてアルバム「星を漕ぐもの」リリース。2024年、自己のリーダープロジェクトとして蒼波花音 (sax)、遠藤ふみ (pf)、と共にアルバム「幽けき刻」をリリース。



長沢哲

打楽器奏者、即興演奏家。1970年、福島県福島市出身。5歳でピアノ、15歳でドラムを始める。1990年、東京へ転居。ロックやジャズ等のバンドで活動し、クラシック・パーカッションを学ぶ。その後、即興演奏を中心としたユニットや、自作曲を演奏するグループで活動。2003年、『長沢哲 小沢あき Duo Ensemble』を発表。2005年、『長沢哲 Solo Improvisation Live「風に眠る 波に遊ぶ vol.7」』を発表。2011年10月から2015年3月まで、月例イベント『Fragments』を主催。2015年、長崎へ転居。長崎や福岡を中心に各地で活動。2016年8月、即興ソロ演奏集『a fragment and beyond』を発表。2017年2月から即興ソロ・コンサート・シリーズ『a fragment』を開始。2018年1月から音楽とダンスの即興パフォーマンス『出島即興』に参加。2020年、磯部泰宏監督・脚本・主演の短編映画『いる』の音楽を制作。2022年10月、齋藤徹とのデュオ作『Hier, c'était l'anniversaire de Tetsu.』を発表。2022年11月、ニューヨークで開催されたイベント『Contemporary East』に出演。2025年、東京へ転居。都内を中心に各地で活動中。打楽器のメロディックかつハーモニックな響きで空間を彩色するような演奏を展開する。